ピエール・ブーレーズ、小林研一郎も絶賛!! オランダの至宝 ルーランド・デュイ

チェロリサイタル

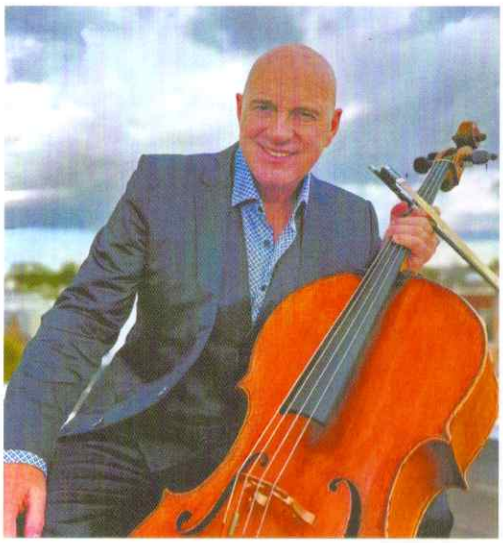
2026年11月13日(金) 開場 午後6時30分 開演 午後7時

会場:ザ・ルーテルホール

(札幌市中央区大通西6丁目3-1 地下鉄大通駅 1番出口徒歩2分 南仲通 TEL011-251-1311)

チケット▶ 前売 一般 3,000円 学生 1,000円 当日 一般 3,500円 学生 1,500円

チケット取扱:道新プレイガイド、市民交流プラザチケットセンター(Tel.0570-00-3871)他



演奏

チェロ:ルーランド・デュイ

ピアノ:田中 利恵

曲目

メンデルスゾーン:チェロソナタ第1番 Op.45

メンデルスゾーン:無言歌 Op.109

ブラームス:チェロソナタ第2番 Op.99

他

主催:ルーランド・デュイ チェロリサイタル実行委員会

後援:札幌市、札幌市教育委員会、ザ・ルーテルホール

お問い合わせ先 Tel.080-1898-6454 出雲路(イズモジ)



ルーランド・デュイ氏

1962年、オランダ アムステルダムに生まれる。9歳よりチェロを習い始め、ハーグ音楽院でアンナー・ビルスマ、パリ国立音楽院でモーリス・ジャンドロン、インディアナ大学でヤーノシュ・シュタルケルに師事。

1982年オランダの大学学生オーケストラ演奏旅行にソリストとして選ばれ、世界数か国でエルガー作曲チェロ協奏曲を演奏しTV放映される。また、巨匠ピエール・ブーレーズ率いるアンサンブルやパリ・クインテットのメンバーとして世界各地で演奏する。

その後は独リンブルク交響楽団、アイルランド室内交響楽団など各地の主席チェリストとして活躍し、アジアでは北京交響楽団のソリストとして招待を受けたのをはじめ2006年からはマレーシアのクアラルンプール大学音楽科講師として後進の指導に当たる。これまで、アジアの主要都市で演奏活動を行っており、日本では指揮者の小林研一郎より高い評価を受け、東京、大阪、札幌、苫小牧で多くの協奏曲やアンサンブル、ソロリサイタル演奏会を行う。

また、ジャズやポップスの分野にも造詣が深く、最大手「ユニバーサルミュージック」とも専属契約を結び、グルダ作曲チェロ協奏曲はCDも発売されている。最近ではオランダに音楽協会を立ち上げ、芸術監督として数多くの音楽活動を支援している。今年はソロアルバムのCDが発売される。



田中 利恵氏

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ卒業、修士課程修了。在学中に数多くの賞を受け、東京でのモーツァルト国際コンクール派遣選抜コンクールにて第1位。ザルツブルクにて演奏する機会を与えられる。オランダのアムステルダムコンセルバトリウムのヴィレス・ブロンズ氏のもとで研さんを重ね、1991年に特別賞にて卒業。オランダでもエドワルド・フリップセピアノコンクールにて第1位のほか、さまざまな賞を与えられる。ソロ活動と同時に優れた室内楽奏者としてもヘルマン・クレバース、今井信子、ウォルフラム・クリスト、リューベ・フィッサー、ロジャー・ボボ、ローランド・ダウネ、エスター・アピテュレイらと共演し、またJAZZや即興演奏にも興味を示す。ロッテルダムフィルハーモニー交響楽団、アジア交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団のソリストとして招かれ、バッハからスカルラッティー、メシアン、キース・ファン・バーレン(オランダ人作曲家)と幅広く変化に富んだレパートリーを持つ。彼女のもっとも愛する作曲家はモーツァルト。